

2025年2月25日

Catena-X Automotive Network e.V.
NTT コミュニケーションズ株式会社

NTT Com が日本初の Catena-X オンボーディングサービスプロバイダ認定を取得

Catena-X Automotive Network e.V.と NTT コミュニケーションズ株式会社(以下 NTT Com)は、自動車産業データスペース「Catena-X」のオンボーディングサービスプロバイダとして、NTT Com が日本で初めて認定されたことを発表します。なお、認定日は 2025 年 2 月 17 日です。

1. 背景

Catena-X データスペースは、自動車産業のバリューチェーン全体で安全かつ相互運用可能なデータ連携を実現することで、産業全体のサステナビリティ・レジリエンス・生産性の向上をめざすグローバルなデータエコシステムです。

Catena-X データスペース経由でデータを連携するには、Catena-X の標準や運用ルールを遵守し、必要な技術コンポーネントをシステム上に実装するなどの対応が必要となります。NTT Com は日本企業の中でもいち早く 2022 年より Catena-X に参画しており、先駆者としての知見を活かし、お客さまが Catena-X データスペースを利用するための実証実験を積極的に支援し、マネージドコネクタやデータスペース検証環境などのサービス化を行ってきました。

2. 概要

オンボーディングサービスプロバイダは、Catena-X データスペースの利用を希望する企業に対し信頼できる窓口となり、「Cofinity-X」^{※1}が運用するコアシステム環境への登録手続きをサポートします。

NTT Com のオンボーディングサービスプロバイダ認定は、Catena-X アソシエーションが任命した外部の適合性評価機関(Conformity Assessment Body:CAB)による徹底的な監査を経て行われました。この認定は、NTT Com が Catena-X アソシエーションによって定められた厳格なセキュリティおよびプライバシー基準を満たしていることを示しています。

3. エンドースメント

Catena-X Managing Director – Operations & Governance Hanno Focken

「私たちの認定プロセスは、Catena-X の基準を満たす透明性と信頼性を確保しています。このプロセスを通じて、プロバイダのサービスのあらゆる側面で「相互運用性」と「データ主権」というコア原則が維持されることを保証します。この認定により、NTT Com がサービスプロバイダとして高い信頼性を持ち、プライバシーに準拠し、Catena-X データスペースでサービスを運用する準備が整っていることを Catena-X データスペースの全ての利用者に保証します。」

4. 今後の展開

NTT Com は、今回の認定により DX 戦略の一環としてデータスペースの利用を検討するお客さまへのサポート範囲をさらに拡大すべく準備を進めていきます。そして、データスペースの利用やデータスペースの構築・運用、データスペース間のシームレスな国際相互接続などを実現する統合的なサービスポートフォリオを提供します。

NTT Com は、お客さまが Catena-X などの世界各国のデータスペースを通じて、国内外のパートナー企業と安心・安全に相互接続できるようなデータ連携基盤の構築をめざし、持続可能でより効率的な産業社会の実現に貢献します。

※1：現在、Catena-X データスペースのコアシステム環境はドイツの法人「Cofinity-X」によって運用されています。